

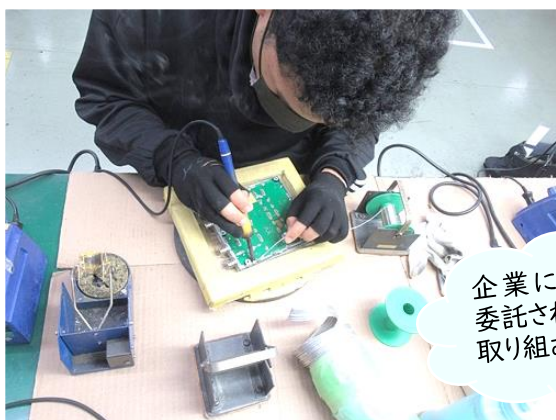
障害者しごと支援事業

兵庫県では、障害者の就労支援において、障害者の一般就労を進めるとともに、障害福祉サービス事業所で働く障害者の工賃向上など福祉的就労の充実に向けた支援に取り組み、障害者が地域で自分らしく暮らすことができる社会の構築を目指しています。

当職業能力開発施設では、兵庫県から障害者しごと支援事業を受託し、企業と福祉事業所等をつなぐため、「しごと开拓員」「技術向上指導員」を配置し、その支援にあたっています。



福祉事業所内で
委託された作業に
取り組む様子



企業に出向いて
委託された作業に
取り組む様子



企業と福祉事業所
との打ち合わせ



企業の皆様へ

お仕事の委託など、福祉施設で働く方の工賃向上にご協力ください

詳しくはこちらの案内をご覧ください。

<https://www.hwc.or.jp/noukai/pdf/2022-2shigotoshien.pdf>



障害者体験ワーク事業（通称「障害者しごと体験事業」）

しごと体験事業は、「仕事」との接点を持ち、「働く姿勢」を学ぶ機会を創出します。

当施設では、就労を希望する方へ、「就職への第一歩を踏み出すきっかけ」となる場が提供できる「障害者しごと体験事業」を推進しています。

お問い合わせは

こちらから

shigoto@hwc.or.jp



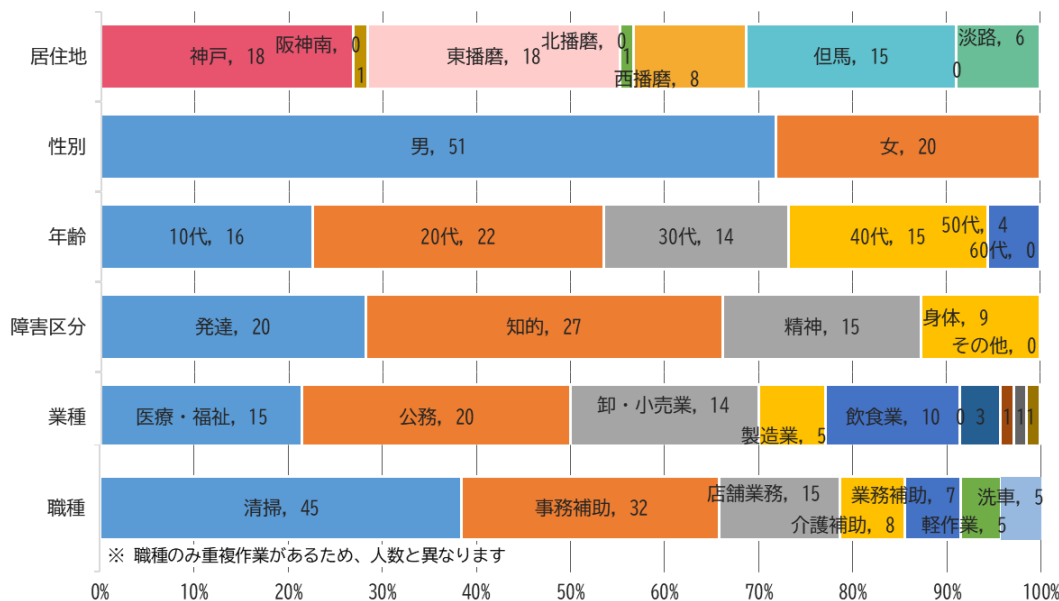
令和5年1月26日に、「障害者しごと体験事業発表会 ～障がい者の働きたいの実現をめざして～」を開催しました。会場参加とWeb参加のハイブリット開催でしたが、合わせて90名を超える方が参加されました。実際に体験をされた方からは、「貴重で有意義な経験ができた」との発表がありました。発表を視聴された方からは、「体験の内容がよくわかった」「自分も体験してみたい」との感想が聞かれました。



ひょうごジョブコーチ推進事業

近年の障害者雇用においては一般就労する障害者が多くなる一方、障害特性などの問題から職場定着が難しく早期離職に繋がっているケースも多くあります。そこで県内企業・障害者に対する職場定着の充実を図るため兵庫県が

独自のジョブコーチ支援を令和2年度より創設しました。当事業は、障害者の職場定着を目指し、早期離職を防ぐとともに、兵庫県民間企業等における法定雇用率の達成を目指すことを目標とします。



ひょうごジョブコーチ
推進事業活動状況
令和5年1月31日現在

現在、兵庫県内43か所の事業所において、67名の障害をお持ちの方に対する職場定着支援で、ひょうごジョブコーチが活動しています。事業所様に対しては、困りごとや心配ごとの聞き取りを行ったり、障害をお持ちの方に対しては、働き続けるための助言や業務に関するサポートを行ったりして、双方の橋渡しの役割を担っています。今後も障害をお持ちの方が職場定着できるよう、気持ちに寄り添った支援を目指していきます。

お問い合わせはこちら
hyogo-job@hwc.or.jp



「NoukaiNews」について

「NoukaiNews」は、令和2年に当施設がおこないましたアンケート「障害者雇用に関するアンケート調査ご協力のおかげ」にご協力いただいた事業所様へ送付いたしております。今後ともよろしくお願いいたします。



社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター
職業能力開発施設

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
TEL/ 078(927)2727 (内線/3504)
FAX/ 078(925)9223
Email/ noukai@hwc.or.jp
HP/ <https://www.hwc.or.jp/noukai/>

